

第22回 福井県クラブユース(U-15)サッカー選手権大会  
兼

第26回北信越クラブユース(U-15)サッカー選手権大会福井県予選



日 時：平成26年4月13日(日)～6月29日(日)  
会 場：敦賀市総合運動公園陸上競技場 他  
主 催：(一社)福井県サッカー協会  
主 管：福井県クラブユースサッカー連盟  
後 援：(株)福井新聞社、おおい町教育委員会  
協 賛：(株)モルテン

第22回 福井県クラブユース(U-15)サッカー選手権大会  
兼

第26回北信越クラブユース(U-15)サッカー選手権大会福井県予選 大会要項

1. 趣 旨 日本将来を担うジュニアユース年代の技術の向上と健全な心身の育成を図ると共に、クラブチームの普及と発展を目的とし、当連盟3種加盟登録チーム全てが参加できる大会として実施する。
2. 主 催 (一社) 福井県サッカー協会
3. 主 管 福井県クラブユースサッカー連盟
4. 後 援 福井新聞社、おおい町教育委員会
5. 協 賛 株式会社 モルテン
6. 期 日 平成26年  
<4月>13、19、20、26日 <5月>11、24、25、31日  
<6月>8日、15日、21、29日
7. 会 場 (福井市) 福井市スポーツ公園サッカー場  
(坂井市) 九頭竜川浄化センター芝生広場  
(鯖江市) 丸山公園多目的広場  
(越前市) 武生東運動公園陸上競技場  
(敦賀市) 敦賀市総合運動公園陸上競技場  
(小浜市) 小浜市総合運動場陸上競技場  
(おおい町) おおい町総合運動公園球技場
8. 参加資格 (財)日本サッカー協会に第3種加盟登録し、なお且つ日本クラブユースサッカー連盟に2014年4月1日までに加盟登録しているチームであって、次の条件を満たすものに限る。
  - (1) 出場選手は、他クラブチーム及び中学サッカー部などに2重登録されていないこと。
  - (2) 1999年(平成11年)4月1日以降の出生者を対象とする。
  - (3) 選手は(財)日本サッカー協会発行の写真付き選手証を所持していること。(但し選手証が来ていない場合は協会のコピー)
  - (4) 各チームは、ホーム試合での芝会場を確保するよう努めること。
9. 参加費 1チーム15,000円  
【振込先郵便口座】(4月4日までに下記の要領で振り込み)  
加入者名 福井県サッカー協会 3種委員会  
口座番号 00720-9-\_\_ \_\_74968  
振込票通信欄 第22回福井県クラブユースサッカー選手権大会  
チーム名 ○○○(各チーム名)  
代表者名 △△△(各チーム代表者名)  
代表者携帯電話 ○○○-○○○○-○○○○
10. 表彰 優勝、準優勝、3位、4位チームを表彰する。
11. 北信越大会への出場 今大会の優勝、準優勝、3位チームに北信越クラブユースサッカー選手権大会(U-15)の代表権を与える。4位及び5位は北信越デベロッパ大会に出場。
12. 参加申込み及び登録変更 (1) 必ずワードにて正確に作成し、4月6日(日)まで下記宛に、E-mailにて必着のこと。  
【送付先】敦賀FCジュニアユース 西野 正樹 [nishimasa7@rm.rcn.ne.jp](mailto:nishimasa7@rm.rcn.ne.jp)  
(2) 選手の登録変更は最大3名までとし、規定の書面にて当該チームの第1試合の1時間前までに本部に提出すること。
13. その他 (1) 開会式は行わない。  
(2) 閉会式は最終日の全日程終了後行う。  
(3) 試合球は、**モルテンペレーダ**とし、本部で準備する。  
(4) 自チームの試合のときボールボーイを4名以上出すこと。場所は各チームのベンチ側コートゴール裏2名とバックスタンド側2名とする。  
(5) 公共施設を利用するので、チームごとにゴミの後始末(チームで持ち帰る)や、トイレの使用マナーを守ること。  
(6) アップは所定の場所で行うこと。  
(7) 会場準備は、各会場第1試合の開始1時間30分前までに、各チーム2名集合のこと。

第22回 福井県クラブユース（U-15）サッカー選手権大会  
兼

第26回北信越クラブユース（U-15）サッカー選手権大会福井県予選 大会規定

1. 競技方法 参加チーム総当りのリーグ戦
2. 競技規定
  - (1) 平成26年度日本サッカー協会競技規則に準ずる。
  - (2) 試合時間70分（35分-10分-35分）とする。
  - (3) 選手交代は、試合開始前に登録した最大19名の交代要員の中から7名までの交代が認められ、一度退いた選手は再び出場できない。
  - (4) リーグによる順位決定は①～⑤のように行う。決勝トーナメントで同点の場合はPK戦とする。準決勝以降は試合時間80分、延長10分。
    - ① 勝点（勝：3点、分：1点、負：0点）
    - ② 得失点差
    - ③ 総得点
    - ④ 当該チームの対戦成績
    - ⑤ 抽選
3. 警告退場 バッドマーク方式を採用し、大会期間中の警告が累積2回になった選手及び退場を命ぜられた選手は、大会中の次の1試合に出場できない。その後の処置については、大会規律委員会（理事長が招集）にて決定する。
4. 登録人数 選手30名、スタッフ5名以内とする。
5. メンバー表 試合開始30分前までに会場本部へメンバー表を1部提出する。  
（決勝トーナメントにおいては、2部提出する。）
6. メンバーチェック 先発出場選手は選手証を持ち、競技開始前に会場本部前にてメンバーチェックを受ける。その際選手証の不携帯もしくは選手証に写真を貼っていない場合は出場を認めない。（選手証の送付が遅れた場合は、協会登録用紙の控えにて確認を行う。各チーム第1試合のみ確認実施。）
7. ユニフォーム
  - (1) ユニフォームは日本サッカー協会に登録されたものを原則とし、参加申込書送付以後の変更は認めない。また、背番号の変更も認めない。
  - (2) ユニフォーム（上着、パンツ、ストッキング）は正のほかに副として正と異なる色のユニフォームを必ず携行すること。（GK含む）
  - (3) スパッツ及びアンダーシャツは、ユニフォームのパンツと同色のものを使用すること。
  - (4) 背番号は、参加申込書に付された選手固有の番号を正、副ともに一致させると共にユニフォームのパンツに番号をつけている場合は、その番号も一致させること。
  - (5) 審判と同一色または類似色のユニフォームを着用することはできない。
8. その他
  - (1) 参加申込書提出期日を厳守すること。
  - (2) ベンチの入場は、事前に登録されたスタッフ、選手のみとする。
  - (3) チームベンチは会場本部席からグラウンドに向かって右側ベンチをプログラム対戦表の右側に記載されているチームのベンチとする。
  - (4) 選手及び参加者の会場での負傷及び疾病等に関しては、応急処置を行うが主催者側は一切責任を負わないので、各チームは必ずスポーツ障害保険に加入し、その後の処置については、各チームで責任を持って対処すること。
  - (5) 帯同審判は、有資格者が行い主審3級以上、副審4級以上とする。  
副審（4級審判以上）は高校生可とするが、年間10試合以上の審判経験（審判手帳にて確認）を有するものとする。

# (一社) 福井県サッカー協会 宣言

## 【理 念】

サッカーの普及・振興を図り、スポーツ文化の進展に寄与し、県民の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する。

## 【ビジョン】

- 1 サッカーの普及に努め、多くの人々がサッカーをより身近に楽しむことができる環境を作り上げる。
- 2 サッカーの強化に努め、福井県代表チームや本県出身選手がリーグや全国大会等で活躍することで、県民に希望と感動を与える。
- 3 フェアプレーの精神を浸透させ、県内外での友好の輪を広げ、健全なスポーツ社会の発展に貢献する。

## 【FFAのドリーム】

- 2015年 サッカーファミリーが 15,000 人になる。  
サッカースタジアムを新設。Jで活躍。
- 2030年 サッカーファミリーが 30,000 人になる。  
日本代表戦を開催。
- 2050年 サッカーファミリーが 50,000 人になる。  
W杯の開催スタジアムに立候補。

わたしたち福井県サッカー協会は、この「理念」のもと、「ビジョン」を掲げ、「ドリーム」に向かって努力することを宣言します。